

中山正善 （たけがらま しょうぜん） 京教家。明治二十八年四月二十一日奈良縣生れ、昭和四十二年十一月十四日没（一九五一年）。大連教教祖中山みきの曾孫、初代真柱真之亮の長男。大正四年一代自らを繼承し、十四年管長就任。大連教校校長、大連外國語學校校長を兼任し、昭和四年東京帝國大學文學部京教學科卒。布教の傍ら内外の古文献、京教文化財等の蒐集に努めて大連圖書館、大連参考館の基礎を作り、スボーツ振興にも盡力した。

著書、隨筆集『柿』（昭和十六年十月）、二十六年奈良・大連時報社）、『たけがらまの飛行』（昭和二十七年十一月十五日電書房）、『九報附告』（昭和二十五年十月）、二十六年奈良・大連教道友社）等。

